



第20-G07号

2020年7月8日

安全性とバリアフリーを強化した “もっとまわりたくなる箱根”

7月9日「早雲山駅舎が全面リニューアルオープン」します～ 駅舎内には展望テラス・足湯・ショップからなる新スポット「^{ク-モ}cu-mo箱根」が誕生 ～

小田急箱根グループでは、箱根登山ケーブルカーと箱根ロープウェイの乗換駅である早雲山駅舎の全面リニューアルを完了し、2020年7月9日（木）から供用開始します。

新駅舎は「交通結節点としての乗り換え機能強化」をテーマに、鋼索線（ケーブルカー）では日本初となる「昇降式ホーム柵」を乗降ホームに設置したほか、エスカレーターや多機能トイレの新設によるバリアフリー化を推進しました。また、授乳室や救護室を設置したほか、1階フロアに噴石対策を施したことで、大涌谷周辺で火山活動が活発化した際には一時避難施設として利用いただけるようになりました。

さらに、「大自然が一望できる駅舎の稀有な立地特性」を活かして、駅舎2階部分には、展望テラス、足湯、ショップからなる新スポット「^{ク-モ}cu-mo箱根」がオープンします。展望テラスでは、新鮮な空気に触れながら、箱根外輪山や強羅の街並みに加え、相模湾までを一望いただけるほか、足湯では強羅温泉とともに、風景やここでしか味わうことができない飲食メニューをお楽しみいただけます。また、真っ白でユニークなポストを設置しており、ショップで購入いただいたポストカードに切手を貼って投函いただくと、大涌谷の風景印を捺してお届けするなど、ほかには無いコンテンツが揃っています。

なお「cu-mo」の名称は、駅名「早雲山」の「雲（くも）」と、箱根の伝統工芸である寄木細工を表す「木（もく）」から、シンプルで親しみやすいものとして考案しました。

令和元年東日本台風で被災した箱根登山電車は、7月23日から全線での営業運転が再開する予定です。小田急箱根グループでは、「もっと乗りたくなる箱根」「もっとまわりたくなる箱根」「もっとわかりやすい箱根」を実現するための大型投資を実施しており、2020年で60周年を迎える観光ルート「箱根ゴールデンコース」には、今回の早雲山駅舎の全面リニューアル以降も、ますます磨きがかかってまいります。

今後も、訪れていただくすべての方へのかけがえのない思い出を作っていただける「世界に誇る観光地 箱根」を目指してまいります。



リニューアルした早雲山駅舎



足湯から望む景色

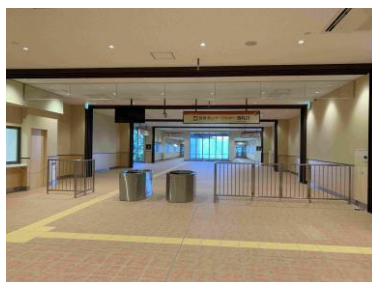
「早雲山駅舎の全面リニューアルオープン」の概要は、下記のとおりです。

記

- 1 対象駅舎 箱根登山ケーブルカー・箱根ロープウェイ「早雲山駅舎」
(所在：神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300-328)
- 2 供用開始日 2020年7月9日(木)
- 3 リニューアル後の施設概要
フロア構成 : 地上2階 箱根ロープウェイのりば、
c u - m o 箱根 (展望テラス・足湯・ショップ)
地上1階 箱根ロープウェイ・箱根登山ケーブルカー改札、コンコース、売店
地下1階 箱根登山ケーブルカーのりば



地下1階 ケーブルカーのりば



地上1階 改札口



地上2階 ロープウェイのりば

延床面積 : 約1,700㎡

建物高さ : 約17m

建 物 主 : 箱根施設開発株式会社

運 営 : 箱根登山鉄道株式会社、箱根ロープウェイ株式会社

(以下、駅舎リニューアル工事に関する内容)

設計・管理 : 株式会社小田急エンジニアリング

施 工 : 株式会社フジタ

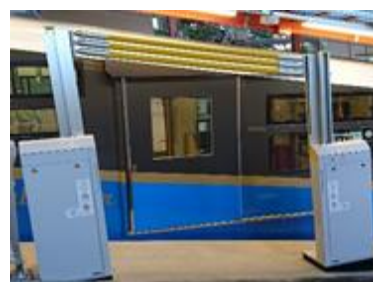
4 リニューアルの主な内容

(1) 昇降式ホーム柵の設置

箱根登山ケーブルカー「早雲山駅乗車ホーム」へ鋼索線(ケーブルカー)では日本初となる昇降式ホーム柵(3本バー式)を導入し、安全性を向上しました。



ホーム柵下降時



ホーム柵上昇時

(2) エレベーターの増設とエスカレーターの新設

地下1階から地上2階にかけて、エレベーター3基の増設と、エスカレーター4基を新設し、バリアフリー化を推進しました。

<エレベーター増設> 地下1階～地上1階：2基 地上1階～地上2階：1基

<エスカレーター新設> 地下1階～地上1階：2基 地上1階～地上2階：2基

(3) 多機能トイレ、授乳室、救護室の設置および一時避難施設としての利用

お身体の不自由なお客さまなどに安心・快適にご利用いただける多機能トイレを2箇所設置したほか、新たに救護室と授乳室を設置いたしました。また、大涌谷周辺の火山活動活発化を想定し、噴石対策を施したことにより、地上1階フロアを300人程度収容可能な一時避難施設としてご利用いただけるようになりました。

(4) 新スポット「c u - m o 箱根」オープン

主なコンテンツは、以下のとおりです。

① 展望テラス・足湯

- ・ 箱根外輪山や強羅の街並み、相模湾を一望できる「展望テラス」と、どなたでも無料で利用いただける強羅温泉を使用した「足湯」が誕生します

<展望テラス開放時間>

9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0



展望テラス

<足湯利用時間>

9 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0



足湯

② c u - m o ショップ

<営業時間>

9 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0 (フード&ドリンク 10 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0)

※初日のみ11 : 0 0オープン

- ・ JTBパブリッシングの「るるぶキッチン」と共同開発した「ニューベル (スムージー)」や「くもぱん」、味と品質にこだわった「早雲山プレミアムコーヒー」などを販売します
- ・ オリジナルフレーバーのポップコーンやチョコレート、アイスクリームなどのスイーツ、メーカーとコラボレーションしたグッズなどの商品を販売します
- ・ 高さ4,485mm(しあわせはこぶ)の真っ白でユニークなデザインを施したポストを設置します。ショップ内で販売するポストカードと切手をお買い求めの上で投函いただくと、大涌谷の風景印(消印)を押して郵送することができます

- ・ セルフレジやガシャポン、自動販売機など、観光地では珍しい交通系電子マネーやQRコード決済対応の端末やサービスを導入し、お客さまにご利用いただきやすい環境を整備しています
- ・ アロマディフューザーを設置し、お客さまがリフレッシュできる香りの空間演出を行います



cu-moショップ



(左) くもぱん (右) ニューベル

③ ラウンジエリア

- ・ 神奈川県産の無垢の木材を使用して空間にマッチした特徴的なベンチと、雲を思わせるやわらかなクッションを設置し、旅中の快適なひとときを提供します
- ・ 充電コーナーでは、スマートフォンなどのモバイル端末を充電いただけるUSBポートを8口設置しており、さらに蓄電池を使用しているため停電時でも利用できます



ラウンジエリアとベンチ

<ホームページ>

<https://www.hakoneropeway.co.jp/cu-mo-hakone/>

<オリジナル旅行エッセイマンガ>

7月8日から、20～30代女性を中心にSNSで人気のマンガ家「池田ルイ」の書き下ろしによる「cu-mo箱根」を舞台にした旅行エッセイマンガを、Instagram (@iked.1127) で全4回にわたり投稿していきます。

【公式 Instagram】@iked.1127

<https://instagram.com/iked.1127?igshid=1hwubskqkn8rm>

以 上